

平成 29 年第 4 回太良町議会  
(定例会第 3 回)

一 般 質 問 通 告 書

太 良 町 議 会

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
8.18	1	待永るい子	<b>1. 戸別受信機の現状とこれからの対策について</b> 近年、今まで経験したことのない大災害が度々発生しています。昨年は熊本県の大地震、今年には福岡・大分県の集中豪雨による土砂災害。情報伝達や避難伝達の為の最良の方法は各家庭の戸別受信機だと思われています。今回は戸別受信機の現状とこれからの対策についてお尋ねします。 (1) 毎年、要望書の件数はどれ位か (2) 今後、全戸への戸別受信機設置は可能なのか	町 長
			<b>2. 学校給食について</b> 今年の7月に新しい給食センターが完成しました。2学期からは新しい給食センターが稼働して子供達に給食を届けることとなります。今後、安心・安全な給食を届ける為に次のことをお尋ねします。 (1) 太良町産の食材はどれ位使われているのか (2) 食材の仕入れについて、より多くの人々が納品できる制度を作れないか	町 長
			<b>3. 太良町特産品等振興施設しおまねきについて</b> 平成28年8月末をもって経営不振のため閉店した太良町特産品等振興施設しおまねきは閉店後1年を経過しました。多額の資金を投入し、計画から4年の歳月をかけて完成したものの、事業はわずか2年で終了しております。今後のしおまねきについてお尋ねします。 (1) 閉店から1年間の指定管理候補者の応募状況や選定状況について (2) 今後、しおまねきをどのように活用していくのか	町 長
8.25	2	田川 浩	<b>1. 高齢者福祉について</b> 団塊世代が後期高齢者となるいわゆる「2025年問題」を前に、各自治体においては高齢者が重度な介護状態になっても、現在住んでいる住みなれた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、医療、介護、予防、生活支援、住まいのサービスを一体的に提供されるようにする地域包括ケアシステムの構築が求められている。 本町はどのような進捗状況であるかを問う。 (1) 2025年の本町の高齢化率、高齢者数、要介護者数などをどう想定しているか	町 長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
8. 25	2	田川 浩	(2) 町内福祉施設の職員確保についてどう考えているか (3) 介護予防・日常生活支援総合事業について (4) 生活支援体制整備事業について (5) 在宅医療・介護連携推進事業について (6) 認知症施策推進事業について (7) システム構築に向けていつごろまでにどのようにまとめ あげていく予定なのか	町 長
8. 25	3	竹下 泰信	<b>1. まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について</b> 国は地域に活力を取り戻すためには、地域の若者の就職・育成を促進する若者雇用対策としての非正規社員の正社員化など職場の魅力向上を促進し、女性や高齢者・障害者が活躍できる地域社会の実現や高齢化・後継者問題が深刻な農林漁業の新規就業・後継者育成を図る必要があること。また、建設業等における技能労働者の処遇改善、生産性の向上や若手、女性等の多様な人材の活用等を通じ、地域経済を支える中長期的な担い手確保・育成等を推進するため、「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。 太良町でも少子高齢化や若者の就職のための人口流出等により人口減少が深刻な問題となっています。 このようなことから、太良町でも国、県の総合戦略を勘案しながら「太良町まち・ひと・しごと創生総合戦略」が策定されたところです。 そこで、この総合戦略について以下のとおり質問します。 (1) この総合戦略の進捗状況はどうか (2) これまで行った事業の成果と課題、今後実施予定の事業はどうか (3) 重要業績評価指標（K P I）の達成状況はどうか (4) P D C Aサイクルによる、評価・検証結果はどうか (5) 総合戦略の見直しの必要性はどうか	町 長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
8.25	4	末次 利男	<p><b>1. 防災行政と災害復旧について</b></p> <p>日本列島を襲う気象災害は年を追うごとに激しさを増している。九州北部災害で福岡県朝倉市ではインフラ被害だけでも132億円余りと政府集計が発表されている。いつ、どこで発生するかわからない災害に対する備えを問う。</p> <p>(1) 中・小河川の管理状況について</p> <p>(2) 居住環境の現状と対応について</p> <p>(3) 災害復旧の町単独補助率の見直しについて</p>	町 長
			<p><b>2. 太良町光情報通信基盤整備事業について</b></p> <p>情報通信社会の利便性の向上や産業振興等々最新のICTの恩恵を受けられることと町民等しく情報基盤整備による利便性の向上が不可欠なことから以下の3点を問う。</p> <p>(1) 整備事業の全体概要について</p> <p>(2) 8月23日に第3回太良町光情報通信基盤整備事業者選定委員会が開催されているがその内容について</p> <p>(3) 現在、ケーブルテレビ回線の利用であったが光情報通信基盤整備後は通信と放送がどのように変わるのか</p>	町 長